

事前のお知らせ

第3弾

2022年
牧野富太郎
生誕160年

牧野富太郎生誕160年記念特別展 「牧野富太郎の植物研究 —高知県立牧野植物園の資料より—」を開催

会 期	10月15日（土）～12月18日（日）まで（火曜休園） 午前9時30分～午後4時30分（開園時間は午前9時～午後5時）
と ころ	区立牧野記念庭園 記念館企画展示室（東大泉6-34-4） 入園無料

牧野記念庭園は、15日から、牧野富太郎生誕160年記念特別展・第3弾「牧野富太郎の植物研究—高知県立牧野植物園の資料より—」を開催します。

植物学者の牧野富太郎博士（1862年-1957年）は、日本各地での植物採集と標本作製、植物の特徴を伝える緻密な植物図の制作と文章の執筆、研究に必要な書籍の渉猟など、植物研究に生涯を捧げました。その長年の研究成果が『牧野日本植物図鑑』（北隆館1940年）に結晶し博士の代表作となりました。

本展では、高知県立牧野植物園の牧野文庫に収蔵されている貴重な資料である、博士の描いた植物図や長年収集された書籍など約60点を展示し、植物学における博士の功績を振り返ります。



【関連イベント】

ギャラリー・トーク（学芸員による展示解説）

日時：11月3日（木・祝）、11月27日（日）

①午前10時30分～ ②午後2時30分～

定員：各回15名（事前申込制）

時間：20分程度

申込：前日まで電話（03-6904-6403）にて受付、先着順。

※申込状況はホームページをご確認ください。

費用：無料

場所：牧野記念庭園記念館企画展示室



▲(左)ジョウロウホトトギス
(右)パイカオウレン
牧野富太郎 筆、高知県立牧野植物園 蔵

【練馬区立牧野記念庭園】

牧野富太郎博士が1926（大正15）年から亡くなるまでの30余年を過ごした住居と庭の跡地で、1958（昭和33）年に開園しました。園内にはスエコザサ、サクラ‘^{せんだいや}仙台屋’など、博士にゆかりの深い植物を含め300種類以上が生育しています。



▲牧野記念庭園

所在地：東大泉6-34-4

開園時間：午前9時～午後5時（入園無料）

休園日：火曜日（火曜日が祝休日の場合、その直後の祝休日でない日を休園）
年末年始（12月29日～1月3日）

施設連絡先：03-6904-6403

ホームページ：<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kankomoyoshi/annai/fukei/makinokinenteien/index.html>

【問合せ】 練馬区 みどり推進課 施設係 電話 03-5984-1664